

会 議 録

会議の名称	令和4年度第2回小金井みんなの給食委員会会議録
事務局	学校教育部 学務課
開催日時	令和4年9月30日(金)午後3時30分～午後4時45分
開催場所	西庁舎 第五会議室
出席委員	佐藤委員、宇野委員、澁谷委員、菅野委員、大橋委員、伊熊委員、遠藤委員、田原委員、松田委員、前田委員、川上委員、植田委員、佐藤委員、金川委員
欠席委員	奥山委員、清水委員、小玉委員
会議次第	(1)一言コメント (2)教育委員会からの報告 (3)講演会について (4)次回の開催について
主な意見等	(1)一言コメント (委員) ・最近みないメニューのインディアンサラダを給食で提供していることを知って驚いた。多摩府中保健所のホームページに小金井の保育園が提供したものが掲載されていた。小金井の推しというアピールをしてみてもどうか。 ・コロナも様変わりをしてきて。学校では黙食であったり、前向いて食べるとかの基準が設けられていたと思うが、今、どのように変化したのか知りたいと思っている。 ・娘に良いものを食べさせたいと勉強しているうちに、給食にオーガニックを導入したいと思うようになった。全国の事例では、千葉県いすみ市で給食で使用する米が100%有機米をしている。また、熊本県のパンは国産小麦を使用している。小金井の給食は既に素晴らしいと思うが、より良くする手伝いができればと考えている。 ・秋は味覚の秋ともいうが、食中毒も多い時期で、これから気を付ける時期だと思っている。温かいものは温かいうちに、冷たいものは冷たいうちに食べると好き嫌いや食べ残しも減るではと思っている。

・9月になり、各校でお月見メニューを提供した。他の自治体でもお団子を提供したりした。手作りのお団子は、総動員して作っていて、私も手が足りないところを手伝った。黙食で食べているところがほとんどだが、心を込めて児童に喜ばれる給食を作っていきたい。

・南小学校に給食の機材を借りて、毎年夏休みに研修をしている。手作りパンを中心にした献立を作り、先生方にも食べていただいた。調理員のモチベーションとなっている。

・季節の変わり目で調理中の怪我が増えてきている。怪我をしてしまい、手が足りなくなってしまうことによって、安心安全な給食の提供に影響が出ないようにしっかり対応していく。

・暑くて季節を感じないところもあるが、給食では季節のメニューを提供しており、少しでも季節を感じてもらえるような工夫ができたかと考えている。

・熱中症予防、異物混入、労災事故に注意喚起を行いながら、安心でおいしい給食を提供している。旬の食材も出回ってきており、栄養士と協力して季節を感じる給食を提供できればと考えている。

・9月も終わりだが給食室内は暑く、毎日シャツを2,3回着替えている。エアコンなどの設備改修を早急にお願いしたい。

・給食の見本を見て点数をつける児童がいて、昨日は70点、今日は100点だった。どうもコーンが入っていると減点となるらしい。少しでも食べてもらえるよう協力したい。

・保護者から、登校することが難しかったが、給食の献立を見て、強く食べたいと思うことがきっかけになって、学校に登校できるようになったと聞いて、すごくうれしかった。

・秋刀魚がおいしくなる時期で、子供たちに秋刀魚の身のきれいな取り方を学んで欲しいと思っている。各教室に動画を見てもらおうと思っている。

(2)教育委員会からの報告

学校給食の食材費への補助について、新型コロナウイルスの影響が長期化する中、原油価格・物価高騰による影響が懸念されていることから、保護者負担を増やすことなく、各学校が管理する学校給食費に補助をすることになった。小学校は1食当たり15円、中学校19円を補助し、期間は令和4年7月1日から令和5年3月31日まで。

(3)講演会について

(宇野委員)

・開催日が11月21日(月)午後に決まった。皆さんも忙しいと思うが、都合のつく方は参加していただきたい。また、講演会のタイトルだが、先生と調整し、候補として「食べなさいだけじゃダメ 行動科学で変わる子どもの食習慣」と

いうタイトルが候補となっており、栄養士や調理員が給食に生かせる内容にもなっているが、タイトルにはこれでよろしいか。

－異議なし－

では、タイトルは、「食べなさいだけじゃ ダメ 行動科学で変わる子どもの食習慣」に決定する。

・次に対象者だが、小・中学校の保護者が主な対象者であることは変わらないが、定員に余裕があった場合、小金井市の方に限定せずに、一般の方の募集も行いたいと考えている。なお、周知方法については、市のホームページなどを考えている。

(事務局)

申込多数の場合はどうするか。

(宇野委員)

公平性が保たれるよう抽選で決めればよい。

(事務局)

保護者の募集のあと、余裕があった場合、栄養士や調理員が給食に生かせる内容にもなっていると聞いたので、栄養士や調理員に声をかけるのはどうか。

(宇野委員)

第一次として保護者、定員に余裕があれば栄養士、調理員、それでも余裕があれば一般の方を募集するという流れでどうか。

(委員)

第一次の時から栄養士を入れたらどうか。

(宇野委員)

保護者が定数の8割、栄養士、調理員が定数の2割にしてはどうか。

(事務局)

対象者が保護者ということであれば、保護者が優先ではないか。この講演会は誰に対して行うという趣旨で変わってくるのではないか。

(会長)

第一次は保護者とし、枠に余裕があったら、栄養士や学校関係者としては。

(宇野委員)

第一次は保護者だけに募集をかけることでどうか。

－異議なし－

(事務局)

保護者への周知は、各学校にスクールメールがあるので、それを利用してみてはどうか。周知方法については、学校と調整させていただく。

また、一般の募集については、学務課で受け付けるしかないと考えている。先着順とあるので、規定数に達したら終了という形になる。

(委員)

学務課への連絡は、メールか電話か。

(事務局)

両方で対応したいと考えている。

(宇野委員)

それで良いと思う。

(事務局)

定員に空きがあった場合、予約なしに当日来られた方の対応についてはどうするか。

(宇野委員)

個人的には、空きがあれば受け入れて良いと思う。

(事務局)

感染症対策について、受付で検温、手指消毒、会場内はマスク着用などのルールを決めてもらいたい。

(宇野委員)

その内容で良いと思う。

定員数はどうするか。会場の定員数は。

(事務局)

定員は96人だが、会場の机や椅子の配置など感染症対策も考慮する必要があると思う。

お子さんは一人としてカウントすることで良いか。

(委員)

椅子を使用するのであれば、カウントして良いと思う。

(宇野委員)

講演会当日のスケジュールだが、講師の来場が午後2時40分、3時から開催し、委員長挨拶などを経て、3時10分から4時10分まで講師による講演、終了後質疑応答を行い4時50分には閉会するという事で良いか。

ー異議なしー

(宇野委員)

講演会の写真撮影だが、参加者を取らないという事で良いか。

ー異議なしー

(事務局)

	<p>講師の写真撮影はどうか。 (宇野委員) 確認する。 当日、ご協力いただける委員はどれくらいいるか。</p> <p>－ 3 人挙手－</p> <p>(事務局) 委員の参加については、別途、期限を設けて確認させていただく。 (宇野委員) 当日の準備に不安がある。プロジェクターなど。 (事務局) プロジェクターは借りることになっているが、パソコンはこちらで用意するのか、講師が持ち込むのか。また、講師が持ち込む場合、プロジェクターの接続について確認する必要がある。 (宇野委員) 講師に確認する。 (会長) 本日の内容を整理する。 対象者は、保護者、空きがあれば学校関係者、一般の方。 アンケートを実施する。 プログラム内容は変更無し。 SNSの掲載は、個人情報に細心の注意を払う。 当日の役割は、参加者確認後、調整する。</p> <p>(4)次回の開催について (事務局) 12月15日(木)に南小学校で給食を試食後、開催したい。集合時間は12時を予定。会議の終了後、調整中だが、農家見学を実施する方向で検討中。詳細スケジュールについては別途お知らせする。</p>
<p>決定事項</p>	<p>(1)講演会日時等 令和4年11月21日(月) 午後3時から 市民会館萌え木ホール</p>
<p>次回の開催</p>	<p>(1)次回の開催日程等について 令和4年12月15日(木) 南小学校</p>